

物理学教室図書室利用規定

物理学教室図書室・ホームページをご覧ください。

<http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/library/main.html>

http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/library/main_gb.html

開室時間 月～金曜日 午前 10 時～午後 4 時 30 分
土曜日 閉室

1. 物理学教室所属の教職員、大学院生、研修員及びそれに準ずる者、理学部学部学生、その他特に許可された利用者

A 閲覧について

- 1) 開室時間中は、雑誌・単行本とも図書室内において自由に閲覧することができます。
- 2) 但し、退出の際は、雑誌及び単行本は、正しい順序を確かめて、元の棚に必ず返して下さい。

B 貸出の種類

- 1) 単行本の貸出冊数・期間
物理学教室所属の教職員、大学院生、研修員及びそれに準ずる者： 10冊 1ヵ月
理学部学部学生： 3冊 2週間
- 2) [禁帯出] の表示のある単行本、及び、すべての雑誌は、図書室から持ち出すことが出来ません。但し、コピーに必要な場合は、例外として、隣の複写室でのコピーのための持ち出し、及び当日に限っての借り出しが認められています。
- 3) 最新着雑誌（着後 1 週間以内のものは表紙に表示してあります）は、持ち出し出来ません。但し、隣の複写室でのコピーにのみ持ち出しが認められています。

	雑誌	単行本
禁帯出のもの	すべての雑誌	1. 2部以上あるものはその中の1部 2. 辞書・数表・シリーズ等の1部 3. 貴重図書扱い本

C 貸出及び返却の方法

	貸 出	返 却
* 雑 誌	<p>例外的に自分の研究室でコピーを取るために図書室から持ち出した場合は物理学教室図書相互利用書に必要事項を記入して下さい。</p> <p>(隣の複写室でコピーするときに限り、利用書の記入の必要はありません。)</p>	<p>物理学教室図書相互利用書は職員に渡し、本は元の棚に返却して下さい。この際、正しい順序を乱さぬよう特に注意して下さい。</p>
* 単行本	<p>カウンター上の貸出・返却用パソコンを使用して下さい。</p> <p>(貸出画面は赤です)</p> <p>.....</p> <p>....</p> <p>職員証、学生証が必要です。</p>	<p>カウンター上の貸出・返却用パソコンを使用して下さい。</p> <p>(返却画面は緑です)</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>職員証、学生証は不要です。</p>

※ 図書貸出・返却用パソコンはそれ以外の目的で使用しないで下さい。

D 雑誌・単行本の検索について

- ① 閲覧室内の検索用パソコンを使用して下さい。
- ② 学内・学外の所蔵検索が可能です。
- ③ 物理学教室では1997年以降購入単行本の著者目録及び書名目録カードは作っていません。(1997年以前購入本はカード検索も可能です。)
- ④ 分類目録カードは、継続して作成しています。
- ⑤ 登録されているが現在利用ができない本についての情報は、分類目録カードに記入しています。
- ⑥ 物理学教室購入単行本リストは、('02年11月から)物理学教室図書室のホームページに掲載しています。

※ 検索用パソコンは、検索等所定の目的以外の利用はしないで下さい。

E 電子 Journal について

京都大学附属図書館・KULINE または物理学教室図書室・ホームページから読めます。

F 理学部6号館保存書庫の利用について

1. 収蔵タイトルと範囲

1. 欧文雑誌の初号から1964年迄
(*但し例外あり。4に記載)
2. 紀要類等
3. 貴重書扱いの単行本： B4,B4-B (一部) ,B5,B6,B7 等
4. 例外として初号から最新号迄物理図書室にあるタイトル
Astrophysical Journal: Vol.113(1951)以降
(Vol.113(1951)以前の分は理学部6号館)
Reviews of Modern Physics
Proceedings of the Royal Society of London
(Vol.460(2004)迄、それ以降は購入中止)

2. 利用方法

1. 保存書庫及び自然科学史料室は常時施錠されています。
2. 保存書庫入室に際しては、鍵を使用して下さい。
鍵は図書室で保管していますので、図書室迄お申し出下さい。
(鍵の利用は、午前10時から午後3時迄)
3. 自然科学史料室への入室はできません。
資料の閲覧希望に際しては、事前に職員にお申し出下さい。
職員が出納します。

2. 物理学教室以外の利用者

貸出時間 午前10時～午後4時30分

貸出期間 雑誌 1日

単行本 1週間

冊数制限 3冊以内

職員証、学生証等のいずれかを必要とする。学外者は所属図書館発行の依頼書又は身分証明証を必要とする。